



龍谷大平安戦に向け、ミーティングで選手を鼓舞する仲井監督(右)=22日午前、大阪府吹田市

龍谷大平安(京都)戦へ対策

光星ナイン映像で特徴分析

第88回選抜高校野球大会の初戦で開星(島根)戦へ進出した八学光星ナイン

インは22日を休養日とし、大阪府吹田市の宿舎で次戦の龍谷大平安(京都)との戦いに向けミーティングを行った。仲井監督は「平安に隙を見せたら一方的な展開に持っていかれる。攻撃

捕手の奥村主将は「平安はほとんどん振ってくる。どう抑えるか考えた。油断をせず、初戦の気持ちで全員で戦いたい」と意気込みを語った。2回戦・龍谷大平安戦は、第7日の26日午前9時開始。(本田海輝)

力が高いチームだが、機動力もある。しっかり対策を練ろう」と指示。21日の龍谷大平安・明徳義塾(高知)戦の映像を見ながら約2時間、相手投手の配球や打線の特徴を分析した。

甲子園だより

田城飛翔外野手(3年)



光星

「強打の光星」に憧れて入部した。3番を担う左の好打者。50分6秒2と俊足で、指揮官の信頼は厚い。冬場の鍛錬で、ベンチプレスは65kgから85kgを

強烈な打球に手応え

持ち上げるまでパワーアップ。初戦・開星戦は安打は出なかったが、芯で捉えた強烈な打球を放ち「調子は悪くない。ボールは見極められていた」と手応えを感じている。次戦に向け「狙い球を絞り、得点につながるような状況に応じたバッティングをしたい」と闘志を燃やした。(神奈川県・大住中出身)179cm、71kg、右投げ左打ち